

第 65 回 愛知県河川整備計画流域委員会 議事抄録

<紙田川流域（第二回）>

日時：平成 30 年 8 月 21 日（火）

9 時 40 分～10 時 40 分

場所：愛知県庁 6 階正庁

◇議題

紙田川流域（第二回）

- 前回委員会での意見と回答
- 流域及び河川の概要
- 河川整備計画の方向性について
- 質疑

◇質疑

【委員意見】

水質があまりよくないC類型であるということだが、その原因は何か。

【事務局回答】

C類型相当で、BODが4や5なのであるが、原因までは測定はできていない。市街地や農地があるので、そういったところの排水などが影響していると考えている。

【委員意見】

上流を掘削、拡幅することについて、詳しくまだ整備計画には書き込んでいかないつもりなのか。河道改修することだけで、断面がどのようになるのか、どれぐらい拡幅になるのか、河床がどれだけ下がるのかということは示さないのか。

【事務局回答】

整備計画においては基本的に標準的な横断面図と縦断面図を添付している。横に広げたり、一部河床を掘ったりといったような河道改修を予定している。

【委員意見】

整備計画で標準断面を示すというので、大体こんなことになるというのは、整備で河道改修があるところの標準断面が示されていると思えばいいのか。

【事務局回答】

その通りである。メニューに応じて幾つか掲載している場合もあるので、今回については河口の高潮堤のかさ上げのイメージと、中流部の河道改修のイメージを掲載していく。

**【委員意見】**

上流側を掘削して下流側の橋梁部の水位を下げますという表現が市民に伝わるのか。下流側の水位を下げて流れるというならわかるが、上流側の水位を下げたら流れるというのがわかりにくい。流下能力の議論をするときに、これぐらいの川するときには等流計算された絵が描かれている。勾配が決まっていると、水面形がそれにほぼ並行な絵が描かれていて、不等流的な意味でそのところをクリアするというようなことは考えていないのか。

**【事務局回答】**

豊橋鉄道のピンポイントについては、そこまでは考えていない。

**【委員意見】**

鉄道橋のところは足りないというよりも上流側の流下能力が足りないという判断で議論しているということか。

**【事務局回答】**

その通りである。全体的に足りていないという判断である。

**【委員意見】**

上流の流下能力をカバーすれば鉄道橋のところはクリアされるというのではなくて、足りないのは上流だという意味合いか。

**【事務局回答】**

その通りである。豊橋鉄道を含めて上流側の約600メートルは全体的に足りていないので、豊橋鉄道を除いて一般部の改修を行うということである。

**【委員意見】**

整備計画の議論は基本方針を決めて整備計画を決めて、その次はすぐ河川工事、河川維持という流れになっている。整備計画自身は単純な整備断面しか書かれていないので、詳細設計をするということを流れの中を書いたほうがいい。実際にここで河道断面を設計するか、そういう話があったほうがいいと思う。

**【事務局回答】**

検討する。

**【委員意見】**

豊橋鉄道の橋梁がネックになっているのではないかと普通は思う。その上流側を拡幅、掘削することによって5分の1の流量を流せるようになるというところの説明は、もう少し丁寧にしたほうがいいと思う。

**【委員意見】**

過去に河川改修したことによっていなくなってしまった種というのがあると思う。その記載がほとんどされてなく、低いレベルでの生態系の維持となってしまっていると思う。周りに逃げ込んだ種がもう一度この川にも復活してくるような整備計画を考えるべきである。

**【事務局回答】**

次回に具体的な整備計画の原案等を審議いただくことになるので、具体的に書けるよう検討する。

**【委員意見】**

34ページにモデルの断面図があって、今までが土手のようなところが堤防のように変わる。環境の部分で市民が親しみやすいとか、多自然型と書いてあるが、これを見るとあまり自然ではないし、ある種の川と周りを分断するようなイメージになっている。

**【事務局回答】**

左側の堤防については、このイメージ図で言うと削るようなイメージになってしまっている。川として最低限必要な幅とその堤防の幅ということで機械的に線を入れてしまっており、実際にはこういったところの裏を削るようなことはない。表現を検討する。

**【委員意見】**

参考資料にはさらに厳しい絵が描いてある。

**【事務局回答】**

実施する断面というよりは、治水上最低限必要な断面積等を示すものとして描いている。

34ページの図面のように左岸側を削るようなことはしないので、後ろはそのままにして、3mの堤防幅を引き出して数値だけ書くようにする。

**【委員意見】**

高潮対策について、浸水実績が表示されており、改修計画の内容なりパンフレットでは21年10月の高潮で被害が出たから河川堤防を整備する高潮対策を行うという説明になっている。しかし、浸水区域図を見ると、河道を乗り越えて高潮が周辺に浸水したというよりは河道と大分離れたところが主な浸水区域になっている。河道だけを改修すれば全体の浸水区域が解消されるわけではないと思うので、少し説明が不足しているのではないか。

**【事務局回答】**

海岸沿いは川では守り切れない部分ではあるが、少なくとも川としては、必要な堤防高は確保してなければいけないと考えている。

**【委員意見】**

海岸の関係で浸水した区域を河川整備計画で表示して、河道を改修して高潮被害を解消すると書くと、全部河川整備で対応できるように受け取られかねない。

**【事務局回答】**

平成21年度に三河で高潮の被害が発生したのを踏まえた計画を作っており、当然海岸や港湾が一緒になった計画なので、ある程度整備を進めれば同様の安全度が確保でき、浸水がとめられるわけではあるが、いつの段階で足並みをそろえてどの区域でやるかという話は、まだ示せる状態ではない。

**【委員意見】**

海岸堤防の高潮対策と総合的にやっていくというようなことが表現されてもよいのではないか。

**【事務局回答】**

川を整備するときには海岸とも調整する。

**【委員意見】**

親水施設というのが川遊びとか、ベンチとかを指すのか、親水施設と空間とどう違うのか、教えていただきたい。

**【事務局回答】**

親水施設、空間というと一部には階段とか、川におりられるようにするとかいうことも含まれる。公園的なものはあまりイメージしていない。川として例えば散策に利用できる管理用通路をつくるとか、川沿いにおりられるスロープとか階段とか、そういった簡易な施設も親水施設として想定しており、全川の的にやるというよりは、しっかり利用していただけるようなところを地域の方の意見を踏まえて一部整備をしていくということである。

**【委員意見】**

過去の浸水実績を見ると、降雨に伴うものはほとんどが内水による浸水であり、排水機場が增強されるということであるが、今の排水を受けられる河道で排水機場が增強されれば、内水による浸水は防げるのか。

**【事務局回答】**

内水については2箇所排水機場があり、1つについては現在增強されている。農地の計画で被害がないようなものに增強されるということなので、内水についてもそれらは計画として見込んでおり、それについては5分の1の河道改修も実施して解消できると考えている。

**【委員意見】**

アンケートでイラストを入れていただくとか、アンケートされる人は60、70代の方が多いと思うので、ポイントを12ぐらいにさせていただくとか、問いは黒字にさせていただくとか、見やすく楽しく、若い子でもやりたいと思わせるような雰囲気を出していただくといいかと思う。

**【委員意見】**

アンケートで、これまでの浸水被害状況というのが上がっている。まだ治水が危ないと思っ  
て見せているのか。どういう位置づけで住民の方は見るのか。工夫する余地があると思う。

**【事務局回答】**

意図としては、いつでも浸水被害が起り得るということを伝えたいというのが第一である。ただし、これについては表現等が正しくできていないので、記載を入れるようにしたい。

**【委員意見】**

これを見ると水害要因はほとんど内水である。内水はここで言う河川改修そのものでは解消されないが、うまく内水を川に導いて、その内水の受け皿として河川を整備するという記載がないので、工夫していただきたい。

**【委員意見】**

アンケートの内容、洪水とか、高潮とか、地震について、そういったものの状況や現状は、もし来た場合には現状はこうなるとか、そういったことも地域の者にも説明をして親しめるようなことが必要じゃないかと思う。

**【事務局回答】**

アンケートに反映できるよう考える。

**【委員意見】**

内水氾濫というのは、川そのものというよりもまずは排水機場が整備されていなければいけないと思うが、それがいいのか不十分なのか書いてほしい。住民にとっては原因が何であろうが、洪水という床下床上の浸水は1つの現象である。ポンプなのか、堤防なのか、河川の問題なのか、しっかり調べなければいけない。

**【委員意見】**

河川のほうがそれを受け入れ可能であって、それでこれを増強されれば過去に起きたような内水被害は解消されるのか。

**【委員意見】**

アンケートにもそのことが触れてあればいいが、触れていないとすると知っている人はとまるのではないか。

**【事務局回答】**

ポンプの増強について調整して、アンケートにも掲載するよう検討する。

**【委員意見】**

この川は何のために河川改修するのかがよくわからない。どういう浸水被害を想定して、それを防ぐためにというところがよくわからない。河川を変えることによってむしろあまりよくないことが起こる可能性もあるわけで、環境をよくするために河川改修をやるというならまだわかるが、この辺がこの川に関してはよくわからない。

**【委員意見】**

どの雨であふれるのかも知らない上にこのように書かれても、アンケートとしていい結果が出てこないのではないか。条件を最初にも書いてもらった上でどうかというふうにしていただくと良いと思う。